

NEXT VISION JAPAN

世界は、新しい日本を待っている。

リードする
アーティスト。

造形芸術コース

手わざからは
じまる。

デザイン工芸コース

こたえを
創り出す。

デザイン情報コース

建築力。

建築デザインコース

国立で
唯一。

芸術文化キュレーションコース

GEIBUN

国立大学法人 富山大学
芸術文化学部 / 大学院 芸術文化学研究科

次の日本を、 イメージしてみる。

「芸術」というと、絵画や彫刻、音楽などの
限られた範囲の美しさを追求する分野だと思われがちです。

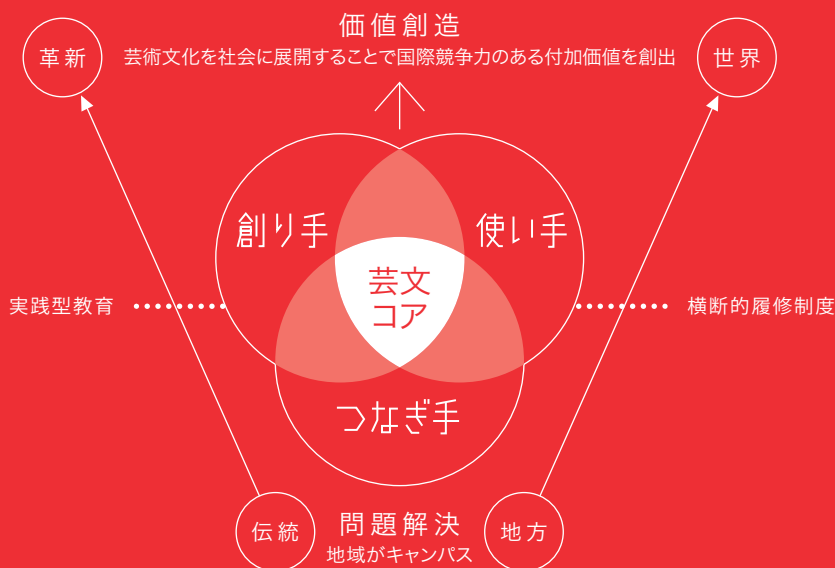
しかし私たちは、いま進行中の企業活動や個人生活など、
すべての分野において、「美意識」や「新しいアイデア」が
必要不可欠だと考えています。

そこで、富山大学芸術文化学部は、芸術文化の「創り手」「使い手」「つなぎ手」を
育成することを目的としています。

NEXT VISION JAPAN

今、日本が必要としているものを見だし、
確かな価値観で変革を起すことを考えましょう。

世界はいま、新しい日本を待っています。



芸術コアとは…芸術文化学部生として共通に身につける能力：感性、創造力、責任感、地域からの学習力

皆さんは、芸術文化の果たす役割について、どのようにお考えでしょうか。

富山大学芸術文化学部では、「創造的な制作や企画をとおして、人々の生活や社会を「豊か」にするための共有できる価値を創り出すこと」だと考えています。そしてこのような社会とつながる役割を具体的に実現するために、創造力、技術力、企画力、デザイン力、実践力を総合的に高める教育を目指しています。

しかし私たちは、こうした「創り手」側の技術だけでなく、つくられた物を介して価値を共有できる「使い手」側の役割も大切だと考えています。また、芸術の成果を広く社会へ発信し、地域に活力を与える「つなぎ手」も欠かすことができません。この「創り手」「使い手」「つなぎ手」の育成のために、芸術文化学部は特色ある3つの教育体制を整えています。

その1つ目は横断的教育です。所属するコースの専門を超えて、多彩な教員の専門授業を履修できる仕組みをつくることで、刺激と発想の源泉を幅広いものにするとともに、他コースの学生との人間関係も深め、境界領域で創作する場合の広い視野と多角的な思考力を身につけることを目指しています。

2つ目は地域のキャンパス化です。富山に根ざした芸術・文化・産業は、地域の「材料・技術・人」の中に色濃く引き継がれています。地域を教育研究フィールドとしてキャンパスを拡張して、これらの資産と連携しながら「これから」の作品、製品、企画等を生み出す実践的な能力と社会性を身につける仕組みです。

3つ目は作品や制作知識の可視化です。学内には、学生作品や歴史的な秀作・創作に必要な技術や材料を解説する資料を数多く常設展示し、見て触れて、あるいは使うことによって疑問にこたえる学習環境を整えています。

芸術文化学部で、皆さんにこのような特色ある教育環境に身をおいて個性に応じた生きがい、やり甲斐、自身の存在の意味の具体性を実感して欲しいと考えています。

NEXT

VISION

JAPAN

次の日本に必要な人材が、育っていく。

芸術文化学部

芸術文化学科 (5コース)	造形芸術コース
	デザイン工芸コース
	デザイン情報コース
	建築デザインコース
	芸術文化キュレーションコース

大学院 芸術文化学研究科

修士課程	芸術文化学専攻
------	---------





1

2 3 4

1. アトリエの風景。油画、日本画、アクリル画など、技法で分けない空間の中で、多様に刺激しあいながら作品を制作します。／ 2. 「時計草」(部分) 鋪 秋絵
／ 3. 絵画室：卒業制作を行っている風景。／ 4. 「ゆめみる」(部分) 清水 真奈

イメージーションの視覚化

21世紀の芸術表現をリードできるアーティスト、芸術文化に貢献できる人材を育成します。絵画、彫刻、立体造形、環境造形、メディアアート、パブリックアート、ミクストメディアなどの制作分野を目指して、様々な科目を自由に組み合わせて学ぶことができます。その中で、観察力、造形力、表現力、実践力といった芸術活動に必要な資質を伸ばしていきます。卒業後は、造形的な感性と表現手段を活かし、21世紀社会においてグローバルに活躍できるアーティストや、文化事業にかかわる実務家、教育者ならびに広くデザイン関連など、「造形芸術」を活かした分野への進出が可能です。

取得可能資格

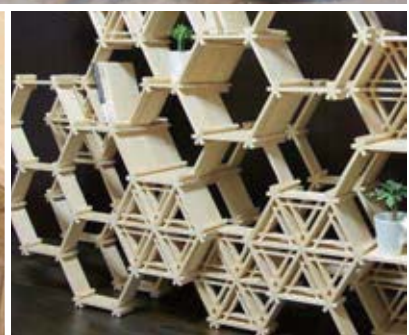
中学校教諭1種免許状(美術)、高等学校教諭1種免許状(美術)、学芸員資格



1	2
	3
4	6
5	

1. 「感情標本」(部分)川越ゆりえ / 2. 造形展: 3年生と教員の合同作品展。美術館ギャラリーにおいて、企画から会場構成まで学生が行い、展示空間を作ります。 / 3. 「かしこより」(部分)西川のぞみ / 4. インタラクティブアートプログラミング応用: テクノロジー素材を用い、個々の主題に基づいた造形表現を試みる授業。 / 5. 素描: テッサンをとおして表現活動の土台となる観察力と造形力を養います。 / 6. 「やわらかな明日へ」(部分)服部祥枝

安達 博文 教授	あだちひろふみ	美術(テンペラ画、油彩画、版画)
後藤 敏伸 教授	ごとうとしのぶ	環境造形、立体造形、木彫
齊藤 晴之 教授	さいとうはるゆき	工芸美術、漆造形、立体表現
中村 滝雄 教授	なかむらたきお	美術(金属立体造形、金属工芸「鍛金」、科学技術史(鍛冶道具))
山田 眞一 教授	やまだしんいち	中国語学、中国語教育
高島 圭史 准教授	たかしまけいし	日本画
辻合 秀一 准教授	つじあいらひでかず	デジタルテクノロジー、Computer Graphics、画像処理 ヒューマンインタフェース、複合現実感
平田 昌輝 講師	ひらたまさき	彫刻、塑造
米川 覚 講師	よねかわさとる	経営情報学



		1	
2	3	4	5

1. 本コースでは、各素材に応じた手道具を深く学びます。道具を誂えて作り、手入れすることは制作と一体だからです。／2. 「exterior chair #1」(部分) 是石菜美子／3. 「テーブルと椅子ーやさしい空間作りのためにー」(部分) 澤田千聖／4. 「組子の家具」(部分) 梅木彩夏／5. 「水中花器」(部分) 山森江里子

手わざからはじまるデザイン

デザイン工芸コースでは、工芸品やプロダクト製品を生み出す出発点として、日本のモノづくり特有の美意識や技術の基礎を工芸の素材や手わざの習得をとおして学ぶことから始めます。そしてモノづくりに必要な芸術的感覚とデザイン力、制作技術と造形力を学ぶために、漆工芸、木材工芸、金属工芸、プロダクトデザインの教授陣が丸一となって指導します。現代社会において、これからの新しい価値を備えた生活用具やプロダクト製品を創造できる工芸作家、クラフトデザイナー、プロダクトデザイナーなどを世に送り出すことがこのコースの役割です。

取得可能資格

中学校教諭1種免許状(美術)、高等学校教諭1種免許状(美術)、学芸員資格



1

1.「IDATEN—未来都市を観光するための新しい人力車—」竹内秀太／2.
「桃花文蒔絵金属曲尺八」赤岩友梨江／3.「乾漆蒔絵痛初音箱」濱山明子

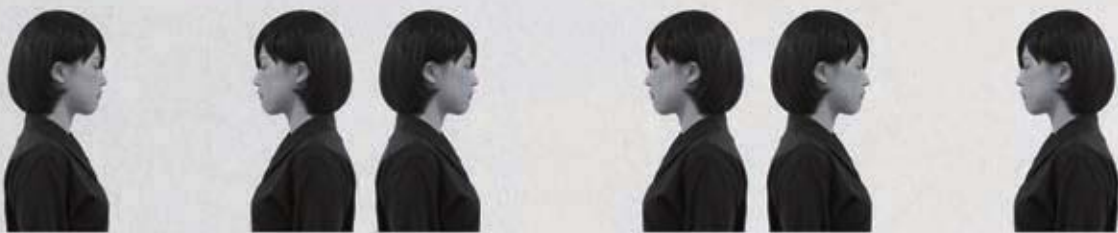
2

3

NEXT
VISION
JAPAN

07

小松 研治 教授	こまつ けんじ	木材造形(彫刻、家具制作、クラフト)
林 曉 教授	はやし さとる	美学(漆工芸)
清水 克朗 准教授	しみず かつろう	美術鑄造
高橋 誠一 准教授	たかはし せいいち	漆工芸、漆造形、生活工芸
渡邊 雅志 准教授	わたなべ まさし	プロダクトデザイン、木材造形
Bruce.WILSON 准教授	ブルースウィルソン	Arts and Communication、Choreography and Videography
小川 太郎 講師	おがわ たらう	漆芸
小田 夕香理 講師	おだ ゆかり	英文学
内藤 裕孝 講師	ないとう ひろたか	家具デザイン、プロダクトデザイン
ベルトネン 純子 講師	べるとねん じゅんこ	工芸(鍛金、彫金、ジュエリー)、美術教育



1	1
	3
2	4

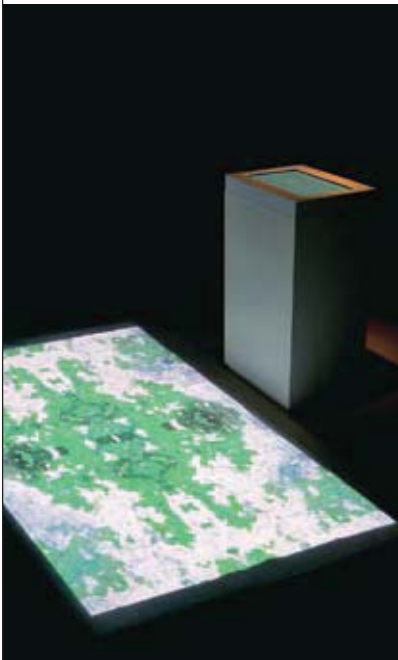
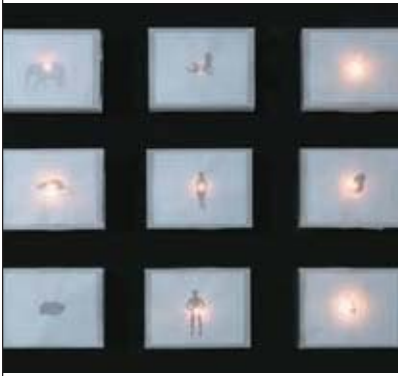
1.「視覚の法則—「メツガー視覚の法則」の人体をモジュールとした考察—」松田真夏／2.「日本の感性「奥」をテーマにしたキャンペーンポスター」(4点シリーズの1点)松浦隆浩／3.「視覚障害者、高齢者のための食品パッケージの提案」牧野あかね／4. 広告デザイン演習・地元企業から広告依頼を受け、現実のデザインプロセスどおりに企画・制作とプレゼンテーションを行う地域連携授業。(写真はプレゼン風景と採用・実施となった商工会議所のポスター)

からまった意図を、ときほぐす力

ネットワーク上を大量な情報が交錯し、物事の是非が曖昧になり、価値観が多様化した社会で、「こたえを創り出す」デザインを目指します。着眼力や分析力、発想力、そしてIT活用能力などの訓練によって、「ブレないコンセプトメイキング」から「魅力あるプレゼンテーション」までを実行する能力を開発します。いわゆるデザイン系志望にかたよらず、広く文化系・理科学部志望の学生にも門戸を開き、企業の制作部門の他に、企画・開発部門で新たな事業を創出する人材を育てます。

取得可能資格

中学校教諭1種免許状(美術)、高等学校教諭1種免許状(美術)、学芸員資格



1	3
2	
4	5 6

1.「WAY BACK HOME」(プロジェクションマッピングによる表現)帯刀玲香
 2.「Time pump」(様々な生命体の心臓の鼓動差を体感するインスタレーション)岡本知佳
 3.「コーディネートを支援するFlashアプリケーションの制作」棚橋美佳子
 4.「between Blinks」(音をつくり、耳と目で楽しむインタラクティブ)谷口しのぶ
 5.「人の関わりで生じる幸福感のタイポグラフィ」中野菜里
 6.シンボルデザイン演習:企業マークやピクトグラム(絵文字)などのグラフィックシンボルについて学ぶ授業。

- | | | |
|--------------|------------|-----------------------|
| 内田 和美 教授 | うちだ かずみ | プロダクトデザイン、トランスポートデザイン |
| 武山 良三 学部長・教授 | たけやま りょうぞう | サインデザイン、環境デザイン、情報デザイン |
| 有田 行男 准教授 | ありた ゆきお | デザインマネジメント |
| 沖 和宏 准教授 | おき かずひろ | 視覚伝達デザイン |
| 河原 雅典 准教授 | かわはら まさのり | 人間工学、働態学 |
| 小松 裕子 准教授 | こまつ ゆうこ | 情報処理、情報社会支援 |
| 藤田 徹也 准教授 | ふじた てつや | 情報処理 |
| 矢口 忠憲 准教授 | やぐち ただのり | 工業デザイン |
| 西島 治樹 講師 | にしじま はるき | 美術(メディアアート) |
| 長岡 大樹 助教 | ながおか だいじゅ | 建築意匠論 |



1	3
	4

1. 卒業研究・制作:4年間の集大成として取り組む通年の授業。各自が研究テーマを設定し、指導教員のもとで卒業研究・制作としてまとめます。／
2. 空間デザインB(家具):椅子制作をととしてプロダクトデザインの基礎を学ぶ授業。素材を知るために実際に森に入って枝打ち作業を見学する。／
3. 空間デザインA(シェルター):セルフビルドで根源的な空間の設計と構築を行う授業。／
4. 「建築の終末—漁業用網倉庫の自然死と周辺一帯のランドスケープ—」(部分)鳴海雄介

実践力とバランスを兼ね備えた建築力の形成

建築デザインコースでは、建築設計、インテリアデザイン、建築論・建築史、都市・景観論、建築構造、環境・設備、材料工学などの幅広い分野を網羅すると共に、歴史・文化や地域性を基礎とした芸術と工学、制作・実践と理論の統合を図る過程において建築を学びます。こうした基礎力を土台として、「建築デザイン」、「インテリアデザイン」、「構造デザイン」などの表現力を兼ね備えた、家具設計から都市・環境デザインまでの幅広い発想力・設計力やプレゼンテーション技法のバランスある能力を身に付けます。

取得可能資格

1級建築士受験資格、2級建築士受験資格、中学校教諭1種免許状(美術)、高等学校教諭1種免許状(美術)、学芸員資格

関連分野の資格

情報処理技術者、施工管理技術士、宅地建物取引士、インテリアプランナー、インテリアコーディネーター、マンション管理士、知的財産管理技能検定、カラーコーディネーター、福祉住環境コーディネーター、マンションリフォームマネージャー



1	2
3	5
4	

1.「移ろう風景—スキー場跡地における再生計画—」(部分)加藤智子 / 2.「p—公私の空間の境界を曖昧にし、高岡駅前商店街を再生する—」(部分)瀬戸真理子 / 3.「都市における農のかたち—食用植物積層の風景—」(部分)外崎夢大 / 4. 講評会でのプレゼンテーション風景 / 5. 空間デザインB(家具):自らデザインし制作した椅子をプレゼンテーションする学生。

上原 雄史 教授	うえはら ゆうし	建築意匠、建築設計、建築を中心にした地域計画設計論
大氏 正嗣 教授	おおじ まさし	構造デザイン、数理的配置計画、木材の積層架構等
野瀬 正照 教授	のせ まさてる	表面制御工学、薄膜材料、粉末冶金
堀江 秀夫 教授	ほりえ ひでお	木材工学
松政 貞治 教授	まつまさ せいじ	建築論、建築歴史意匠設計学、都市形成史、景觀論、フランス近現代建築デザイン論
丸谷 芳正 教授	まるや よしまさ	インテリアデザイン、家具デザイン、福祉機器デザイン
堀 祐治 准教授	ほり ゆうじ	都市・環境デザイン、建築設備
村田 聡 准教授	むらた さとる	石油化学、触媒化学
横山 天心 講師	よこやま てんしん	建築デザイン、建築計画

アートや地域の伝統文化の力を活かした、
質の高い、豊かな未来の社会創り

国立大学唯一の専門的職業人養成コース。
平成27年春、文化マネジメントコースから、
新体制の「芸術文化キュレーションコース」へと、大きく進化しました。

本学部設立とともに誕生した文化マネジメントコースは、文化や芸術一般についての幅広い理解を備えた多彩な人材を社会の各方面に送り出してきました。その実績を踏まえつつも、本コースは、美術や工芸、デザインなどの視覚「芸術」や地域固有の伝統「文化」に特化した、より深い学術的見識と実践的な専門性を身に付けるプロフェッショナル職業人養成コースへと大きく進化しました。
平成27年度春、国立大学唯一の新たな「芸術文化キュレーションコース」が始動しました。

「結びつける」ことで、新たな価値を創造する。それが、「キュレーション」

モノや情報を選び、集め、整理、編集する過程で、モノとモノ、人とモノ、人と人、地域と人、地域と地域を独創的な視点で結びつけていく。その結果、従来は誰も気づかず、考えつくこともなかった新たな価値を創造して、社会の活性化に役立てる。このような知的生産活動を「キュレーション」と呼びます。その活躍の舞台は、現代のアートシーンや地域の文化活動の内に大きな可能性を秘めて横たわっています。そして、このコースで学ぶあなたの出番を待っているのです。

未来の日本は、「キュレーター」の活躍を求めている

キュレーションという言葉は、博物館や美術館の専門職であるキュレーター(学芸員)に由来しています。しかし今では、学芸員に限らず、教育、情報、流通などあらゆる場面で用いられる考え方も広がっています。そのなかでも本コースでは、視覚芸術や地域の伝統文化を活かすことで質の高い生活を送ることができる、充実した未来の社会創りに貢献し得る「キュレーター」養成を目的として、就職や大学院進学に直結した専門教育を展開します。社会人の方にもお勧めです。

「アートキュレーション」と「地域文化キュレーション」。選べる二つの教育プログラム

将来の夢を実現させて、アートや地域の伝統文化とともに歩む、実り豊かな生き方を目指すためには、卒業後の進路を明確に見定めたくうえで、無駄のない4年間の勉学生活を送ることが望まれます。そのような皆さんの学びと成長を応援するために、この新体制のコースでは、充実した教授陣と科目編成を特色とする、2種類の体系的な教育プログラムを提供します。コース入学生は、それぞれが目指す将来の職種に応じて、いずれかの教育プログラムを選択することができます。

1.「アートキュレーション」プログラム

美術館、博物館の学芸員をはじめ、芸術活動に関わる公務員、ギャラリートレーナーやNPOの職員などを目指す学生のための教育プログラムです。西洋、東洋、日本の各美術史や工芸史、デザイン史、美学の理論的諸科目に加えて、鑑賞の基礎となる実技初歩や博物館学、実践的展示活動、文化政策学、アート・マネジメント等を体系的に学ぶことで、専門的職業人としての素養を身に付けます。

2.「地域文化キュレーション」プログラム

地域の伝統文化や地場工芸産業の振興に携わる公務員やNPO職員、文化の継承や観光活動を通じて地域活性化に関わる法人、旅行業等を目指す学生のための教育プログラムです。文化政策諸学や伝統文化論、地域文化研究とともに、国立大学としては類例の少ない、風景学や世界文化遺産学など地域が育んできた風景の評価と活用について系統的に学べるのも、将来の財産となります。

「夢」を現実のものとするために、資格を取る

卒業後の進路と深い結びつきを持つ国家資格は、専門的職業人として社会で活躍するためには必要不可欠な最低限のパスポートです。本コースでは、アートキュレーションプログラムを選択した学生は「学芸員資格」を取得可能なカリキュラムを整えています。また、地域文化キュレーションプログラムを選んだ場合には、「旅行業務取扱管理者資格(国内)」を在学中に取得することを奨励します。頑張れば、どちらのプログラムでも二つの資格を共に取得することも可能です。

取得可能・奨励資格

学芸員資格(可)、旅行業務取扱管理者資格(国内)(奨)

推奨資格

中学校教諭1種免許状(美術)、高等学校教諭1種免許状(美術)

西洋絵画における女性の死の表現

— ヴィクトリア調の女性像の変遷を中心に —

19世紀ラファエル前派の画家、ジョン・エヴァレット・ミレイによる「オフィーリア」はシェイクスピアの戯曲『ハムレット』を題材に、少女オフィーリアの死を描いた作品である。そこでは本来恐怖をもたらすはずの死が美しく描かれている。女性の死の美的表現はなぜ可能だったのか。本論ではミレイの『オフィーリア』を手がかりに、「理想の女性像」とそこから逸脱した「新しい女」の登場によって大きく変わりゆくヴィクトリア調の女性像と関連付けながら、女性の死を描いた作品の魅力について考察した。



ジョン・エヴァレット・ミレイ「オフィーリア」1851年頃
キャンヴァスに油彩、76.2cm×111.8cm、ロンドン、テイ・ブリテン

美人画における眉の表現について

現代の化粧法では、眉は女性の顔全体の印象を決定づける役割を担っている。そして、このことは、近代日本の美人画での顔の描写にも当てはまることである。事実、美人画での眉の重要性について、上村松園は「美人画を描く上でも、いちばんむつかしいのはこの眉」と述べている。これは、現実の世界でも歴史的には、眉が女性の身分や年齢、未婚既婚、さらには秘められた性格という基本的情報を示す重要な徴であり続けたことに起因している。それゆえ美人画家は、近代にいたっても、眉を重要視せざるを得なかったと考えられるのである。

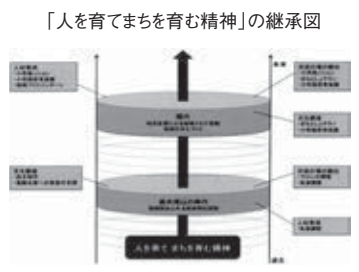


錦木清方
〈薄雲〉(部分)
大正7(1917)年

小布施における地域メセナ

— 高井鴻山の時代からの継承 —

文化資源を活用したまちづくりで名高い長野県小布施町。そこは、栗と北斎の町である。そして、江戸の浮世絵師「葛飾北斎」を自宅に招き支援したのが高井鴻山である。鴻山は、芸術以外にも多様な学問分野に精通し、知的な文化サロンを開くことで人を育て、町を育ててきた。こうした精神性は、現在の小布施における地域メセナにも受け継がれており、歴史的な連続性は下図で窺い知ることができよう。そこには、「文化創造と交流の場の創出」という共通項があり、現代における文化のまちづくりに活かされているのである。



新湊曳山の山町東町の囃子方の歴史と継承

— 囃子方の後継者不足問題と育成 —

県内最多の13基の曳山を所持する新湊曳山まつりは、それぞれの曳山に特徴があることと同様に曳山囃子にも町ごとに特徴を持つ。しかし、少子高齢化などの影響により、現在は後継者の不足という問題を抱えている。しかし、山町の1つである東町では、過去に囃子方がいなくなった経験を踏まえ、指導方法などを工夫し、町全体で後継者の育成に努めている。また、町の若い囃子方は小学校のお囃子クラブで曳山囃子を習い、早くから囃子方の戦力として活躍している。祭の伝統を守るため、町や学校が協力し、地域を挙げての後継者育成が必要ではないだろうか。



1

1. 「西洋絵画における女性の死の表現—ヴィクトリア調の女性像の変遷

2

を中心に—」永田玲 / 2. 「美人画における眉の表現について」林朝海 /

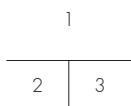
3

3. 「小布施における地域メセナ—高井鴻山の時代からの継承—」藤澤由佳

4

4. 「新湊曳山の山町東町の囃子方の歴史と継承—囃子方の後継者不足問題と育成—」菅沼拓哉

大熊 敏之 教授	おおくま としゆき	近世近代美術史(西洋・日本)、工芸史、デザイン史、博物館学
立浪 勝 教授	たちなみ まさる	水辺野外活動、スポーツ社会史、健康教育
長柄 毅一 教授	ながえ たけかず	文化財科学、金属材料学、金属材料加工学
三船 温尚 教授	みつね はるひさ	鑄造技術史、作品の造形と制作技術
伊東 多佳子 准教授	いとう たかこ	美学、芸術哲学、環境美学、環境芸術論
奥 敬一 准教授	おく ひろかず	風景学、風景観光論、世界遺産学
鳥添 貴美子 准教授	しまぞえ きみこ	民族音楽学、民俗芸能研究、伝統文化論
深谷 公宣 准教授	ふかや きみのり	英文学
三宮 千佳 講師	さんのみや ちか	東洋美術史、日本美術史(古代~中世)、博物館学
松田 愛 講師	まつだ あい	西洋美術史、近現代美術論、アート・マネジメント



1. 芸術文化図書館：教養から芸術文化まで様々な蔵書が揃う。／2. 健康スポーツⅠ：ウォーキングー春の二上山（高岡キャンパスの裏山）を歩く。／3. ものづくりの合間に英単語の暗記に取り組む学生。

創造力の源となる豊かな人間性のために

リテラシーは5コース共通の科目群で、教養科目と共通基礎科目で構成されます。教養科目には総合大学ならではの利点を活かし人文科学系、社会科学系、自然科学系の各科目と、3キャンパスの複数教員が共同で担当する総合科目があり、1～4年次まで学びの段階に応じて履修できる選択制のカリキュラムとなっています。共通基礎科目には外国語、情報処理、健康スポーツ、基礎ゼミナールの各科目があり、5コース混合のクラスで履修する必修科目、個々の関心に応じて選択する選択科目、本学部ならではの1年全員で履修する科目「芸術文化リテラシー」が含まれます。

【教養科目】

● 人文科学系科目

中国の言語と文化／世界の英語／英米文学入門／思想と倫理／こころの科学／歴史の世界

● 社会科学系科目

ボランティアの世界／ジェンダー／社会理論と現代／法と政治／産業と経済／日本国憲法

● 自然科学系科目

身近な医学／情報の世界／建築とリサイクル／化学物質の世界／生命環境

● 総合科目

感性をはぐくむ／富山大学学／心、身体、そして命



1	2	
3		
4	5	6

1. 英語会話の授業では、会話練習をビデオ撮影。ビデオによるその場の振り返りと修正がやる気につながる。／2. イングリッシュ・コミュニケーション1: リスニングとスピーキングの基礎を学ぶ。／3. 情報処理基礎: IT時代必須のスキルを身につける。／4. イングリッシュ・コミュニケーション1テキスト。／5. 会話シーンを自分で考え、会話例を創る英作文課題。／6. 中国語会話 I: 身近なことを中国語で口頭表現できることを目指す。

【共通基礎科目】

●外国語科目

英語は必修科目、中国語・フランス語は選択必修科目。英語・中国語・フランス語ともに外国語によるコミュニケーション能力を図ります。

●情報処理科目

情報倫理への理解を持ちつつ、情報を活用し、発信し、情報によりコミュニケーションをとり、専門課程を修めるために必要な情報処理能力の基礎を築きます。

●健康スポーツ科目

多様なスポーツや身体を内側から見つめるボディワーク、解剖学や運動生理学に基づくフィットネス実技、そして保健管理センター医師の協力を得て健康科学理論を学びます。

●基礎ゼミナール(芸術文化リテラシー)

芸術文化学部の目標、教育方針、教育内容などに対する共通理解を持ち、学習意欲を高め、今後の学習分野への興味・関心を深めることを目指します。

富山大学では、多くの大学・研究機関と幅広い国際交流を行っています。現在、世界24か国、98の大学・研究機関と、大学間や学部間の学術交流協定を結び、学生相互の留学や、研究者による研究活動が行われています。芸術文化学部においても、以下4校の特色のある教育機関と学術交流協定を結び、毎年、留学生の派遣・受入を実施しています。

パタナシン芸術大学（タイ王国）

Thailand



タイ国立パタナシン芸術大学は美術学部、音楽学部、芸術教育学部の3学部で構成され、美術、工芸、デザイン、建築、舞踊、音楽といった幅広い教育を行っています。2012年1月、富山大学芸術文化学部ではアジア圏初となる交流協定をパタナシン芸術大学と結び、本格的な交流をスタートさせました。タイの伝統的な絵画、漆工芸、建築はもとより、現代的な感性が融合することで、アートやデザインのダイナミックな流れを肌で感じ学ぶことができます。



ラハティ応用科学大学（フィンランド共和国）

Finland



ラハティ応用科学大学は、前身であるラハティ・ポリテクニク（職能大学）時代から実学に重きを置いた教育を展開しています。デザイン学部においても、企業との産学協同プロジェクトをはじめ、実践力を身につける教育プログラムが組まれています。

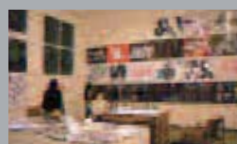


プラハ美術工芸大学（チェコ共和国）

Czech



プラハ美術工芸大学は、1885年に創立、チェコ共和国内の芸術系国立大学の中で最も歴史のある大学であり、建築・デザイン・芸術・応用芸術・グラフィック・美術史美学の6学部を擁しています。ガラス芸術をはじめとする東ヨーロッパの優れた芸術を学ぶことができます。



カペラゴーデン美術工芸学校（スウェーデン王国）

Sweden



カペラゴーデン美術工芸学校は、木工、織・染色、陶芸、菜園の4コースがあり、優れた作り手と豊かな使い手の育成を目指しています。美しい工房と宿舎での生活が、豊かな暮らしを作ることの意味を問いかける学校です。





NEXT
VISION
JAPAN

CAMPUS LIFE



金屋町 楽市



リビングアート in OHYAMA



水辺の映像祭



NEXT
VISION
JAPAN

18

GEIBUNオープンエアミュージアム in 環水公園



巨大和紙でギネスに挑戦





創己祭 高岡キャンパス大学祭



57の木のおもちゃ展 授業課題の学外展示



外部講師による講演会



クラブ活動

芸文ギャラリー 企画展

地域がキャンパスになる。

富山大学芸術文化学部の学生は、校内イベントやクラブ活動の他に、芸文ギャラリーでの展示・販売や自主的なアートイベント活動、企業とのコラボレーションで作品制作を行うワークショップ、地元イベントへの参加など、地域と関わりあいながら積極的な活動を行っています。

EXHIBITION

富山大学芸術文化学部 卒業・修了制作展





芸文の成果。

毎年、高岡市美術館にて、富山大学芸術文化学部卒業・修了制作展が開催されます。“ものづくりのまち、高岡”に全国から集った学生たちは、芸文が提唱する融合教育によって、芸術、工芸、デザイン、建築科学、文化振興施策など、各々が志向する専門領域の枠組みを越えた研究・制作の成果を、たくさんの方々にご覧いただいています。

芸術文化学部選抜方法

特別入試	I 類	II 類
	造形芸術・デザイン工芸・デザイン情報コース	デザイン情報・建築デザイン・芸術文化キュレーションコース
	実技検査 [100点] ・鉛筆デッサン(3時間)	小論文 [100点]
	面接 [100点]	面接 [100点]

(推薦入試、帰国子女特別入試、社会人特別入試)

一般入試	前期	I 類	II 類
		造形芸術・デザイン工芸・デザイン情報コース	デザイン情報・建築デザイン・芸術文化キュレーションコース
		実技検査 [800点] ア) 鉛筆デッサン(6時間) イ) 鉛筆デッサン(3時間) 及び、構想表現(3時間) 面接 [200点] 大学入試センター試験 [500点] ・3教科3科目 又は3教科4科目	小論文 [200点] 面接 [200点] 大学入試センター試験 [800点] ・5教科6科目 又は5教科7科目
	後期	募集区分 a	募集区分 b
		全コース	全コース
		実技検査 [400点] ・鉛筆デッサン(3時間) 面接 [400点] 大学入試センター試験 [200点] ・2教科2科目 又は2教科3科目	面接 [400点] 大学入試センター試験 [600点] ・3教科3科目、3教科4科目 又は2教科3科目

※特別入試、一般入試の面接は書類審査も含まれます。[]は配点。

芸術文化学部募集人員

コース	募集人員		特別入試			一般入試	
			推薦入試	帰国子女特別入試	社会人特別入試	前期	後期
造形芸術コース	15名	115名	I 類 5名	若干名	若干名	I 類 7名	3名
デザイン工芸コース	30名		I 類 9名	若干名	若干名	I 類 15名	6名
デザイン情報コース	30名		I 類 4名 II 類 5名	若干名	若干名	I 類 7名 II 類 8名	6名
建築デザインコース	20名		II 類 6名	若干名	若干名	II 類 10名	4名
芸術文化キュレーションコース	20名		II 類 6名	若干名	若干名	II 類 10名	4名

●平成28(2016)年度の入試情報の詳細については、平成27(2015)年7月中旬頃に公表予定の「入学者選抜要項」又は9月下旬頃に公表予定の「特別入試学生募集要項」、10月下旬頃公表予定の「一般入試学生募集要項」で確認してください。

●入学者選抜試験に関する情報、資料請求方法については、富山大学Webサイトで提供していますので、ご利用ください。
富山大学Webサイト「入試情報」→ <http://www.u-toyama.ac.jp/admission/index.html>

■入試に関する問い合わせ先:
・芸術文化学部について 芸術文化学部総務課学務チーム TEL.0766-25-9133
・入試全般について 学務部入試課 TEL.076-445-6100
(「入試に関する問い合わせ」は、原則として志願者本人が行ってください。)

進路・就職支援

芸術文化学部の進路・就職支援体制は大変充実しています。入学年次から始まる「キャリアガイダンス」では、芸術文化やビジネスの様々な分野で活躍する卒業生からプロフェッショナルのお話を聞き仕事に対するイメージを固めます。3年生になると、今度は具体的な就職活動を視野に入れたガイダンスが頻繁に開催されます。また講座やガイダンスと並行して、指導教員、キャリアカウンセラー、ハローワーク学卒ジョブサポーターなどが加わり、マンツーマンの進路指導が行われます。このような万全の支援体制の下で、卒業生の大部分が自分の希望する進路を実現することができています。

2014年度 芸術文化学部卒業生の進路

2015年5月現在

コース	卒業生数	就職希望者数	就職者数	進学者数	その他
造形芸術	13名	11名	11名	2名	0名
デザイン工芸	33名	23名	22名	8名	2名
デザイン情報	25名	23名	22名	1名	1名
建築デザイン	20名	16名	16名	4名	0名
芸術文化キュレーション	23名	17名	16名	3名	3名
合計	114名	90名	87名	18名	6名

2014年度

就職率 96.7%

※就職率は就職希望者に占める就職者の割合。

- 「建築デザインコース」(2015年度より「造形建築科学コース」からコース名称が変更になりました。)
- 「芸術文化キュレーションコース」(2015年度より「文化マネジメントコース」からコース名称が変更になりました。)

主な進路 ※株式、有限の表記は省略させて頂きました。

●造形芸術コース

アーティスト 富山県教員 石川県教員 京都アートスクール 森記念秋水美術館(学芸員) カブコン 草薙 ドーガ ピーエーワークス 能作 助野靴下 DMM.comラボ フィーチャーテックラボ 大島絵本館 金沢芸術創造財団 立山科学グループ ホテルニューオータニ 大谷アートプランニング 加賀屋 平安閣 サンエツ 国華園 正栄産業 JA福井 諏訪信用金庫 進学/富山大学大学院 京都市立芸術大学大学院 武蔵野美術大学大学院 東北芸術工科大学大学院

●デザイン工芸コース

本田技術研究所 クボタ カーメイト オージーケー技研 酒井医療 シャルマン 飛騨産業 テーブル工房KIKI オークヴィレッジ ケイウノ 俄 ミヤモト家具 マルミツ陶器 グッドスマイルカンパニー 井助商店 西川産業 箔一 アルテマイスター 山森製鎖 川島織物セルコン 助野靴下 本保 岩井製菓 金沢文化振興財団 小矢部市役所 香川県教員 東京都教員 進学/富山大学大学院 東京藝術大学大学院 東京学芸大学大学院 広島市立大学大学院

●デザイン情報コース

博報堂アイ・スタジオ 博報堂プロダクツ 新東通信 極東電子台 助野靴下 卑弥呼 長崎堂 朝日印刷 能登印刷 北電情報システムサービス コーエーテックモホールディングス ピーンズ・クリエイティブ・ディレクションズ チューキョー ミツエーリンクス BASCO'S, INC. 岡正子デザインオフィス ジャックコーポレーション 立山黒部貫光 富山市役所 進学/富山大学大学院 武蔵野美術大学大学院 愛知県立芸術大学大学院 情報科学芸術大学院大学

●建築デザインコース (2015年度より「造形建築科学コース」からコース名称が変更になりました。)

大成建設 積水ハウス セキスイハイム 一条工務店 南陽 塩谷建設 牧田組 正栄産業 大高建設 タカラレーベン YKK AP 三協立山 IHI検査計測 三芝硝材 ARKデザインワークス フランク・サマラ設計事務所 飛騨産業 北陸電力 北電技術コンサルタント 東日本旅客鉄道 西日本旅客鉄道 JA高岡 北陸銀行 北海道庁 福井県庁 富山市役所 進学/富山大学大学院 首都大学東京大学院 早稲田大学大学院 東京工業大学大学院 千葉大学大学院

●芸術文化キュレーションコース (2015年度より「文化マネジメントコース」からコース名称が変更になりました。)

高岡市役所 氷見市観光協会 北國新聞社 富山シテイエフエム 西松建設 三協立山ホールディングス 東京インテリア家具 田中社寺 浦建築都市研究所 オトムラ 松本電気鉄道 JTB国内旅行企画 旅工房 のとや ホテルグランミラージュ グリーンディスプレイ 三井住友海上火災保険 北陸銀行 北陸信用金庫 劇団民芸 進学/富山大学大学院 大阪大学大学院 九州大学大学院 神戸大学大学院

芸術文化学研究科(修士課程)

入学者受入方針

芸術の成果を活用して、心豊かな地域文化の創生に挑戦しようとしている、

- 芸術に関する基礎的な表現手法あるいは知識が形成されている人
- 芸術文化に関わる独自の感性を深化させたい人
- 心豊かな地域や社会を具体的に提案することに意欲を持って取り組める人
- これからの社会の担い手を目指す人

を求めます。

設置目的

本研究科は、総合芸術を基盤とした人間の文化活動全般を教育研究の対象とします。独自の表現法とその成果の社会的活用という観点から、多角的研究手法による実践的研究を行います。これからの社会において、学芸の深化を実現させる教育研究をとおし、芸術の成果を活用して心豊かな地域文化を創生するために、先導的役割を担う人材を養成することによって社会の創造性を強化することを設置目的とします。

教育目標

本研究科の教育目標は、伝統文化を起点としたものづくりの体系を深め、国際的視座に立ち、普遍的・歴史的・地域的な固有の視点と専門知識の深化及び地域の諸問題に対する実践的な教育を行うことです。

養成する人材像

設置目的に挙げた「先導的役割を担う人材」には、高度な専門職業人として次の能力が求められます。

- ① 文化や価値観の違いの理解と論理的思考力
- ② 芸術の成果を具体的に表現できる創造力・表現力
- ③ 芸術の成果を伝統技術に立脚して具体化できる制作力
- ④ 課題解決にむけた具体的な企画調整力
- ⑤ 地域文化とその多様性を尊重する発想力
- ⑥ 社会における先導的役割を担える実践力

学部では、幅広い教養と芸術文化を中核とした基礎的能力を修得します。

学部で培った基礎の上に、本研究科では、学芸の深化を実現することによって、以上の6つの専門的能力を組み合わせ、複眼的視野を有する創造性豊かな高度専門職業人を養成します。具体的には、これからの社会を先導する次の3つの人材像に象徴される高度な専門的職業人を養成します。

- (1) 新世代の芸術文化を担うアーティスト
- (2) クリエイティブな産業のコーディネーター
- (3) 新たな地域文化のリーダー

教育課程の概要

本研究科では、芸術文化学における多様な造形表現、芸術の普遍的価値などの基本的視野を持たせるための共通科目を、また、伝統文化を起点とした創造性を深化させるべく「造形表現」「工芸」「建築・デザイン」「芸術文化論」の科目群を開設し、学生の目標に応じて、科目群を横断して構成した履修計画により教育を進めます。学部教育の学問体系は継承し連続性を保ちつつも、科目群を横断する教育研究体制を可能として、高度専門職業人の養成を担います。科目群は、次のような特徴を持っています。

●造形表現 科目群

平面、立体造形及びメディアアート制作などの多様な芸術的表現に関する科目で構成

●工芸 科目群

工芸の持つ、素材、用途、美的感性、造形感覚、加工技術、様式、独自性などのバランスを深く学び、自らのアイデンティティを核として世界に通用する価値の創出に関する科目で構成

●建築・デザイン 科目群

多様なデザイン表現力、生活環境としてのデザイン・建築・まちづくりの総合的な企画調整力、伝統文化の再生や地域創生、クリエイティブな産業に関する科目で構成

●芸術文化論 科目群

世界、日本、地域、人間というように芸術を身近な場へと視点を移動させることによる普遍的価値観、伝統文化を起点とした地域の芸術文化理論に関する科目で構成

これらの科目群は、学部との接続を容易に理解するための専門科目の括りであり、履修上の指針とするものであって、コース制のように修了までの学生の所属として設けていません。学生は自らの課題研究テーマや目標に応じて指導教員の指導の下に、主体的に履修科目を選択することにより、特定の科目群を中心に深めることも、複数の科目群から横断的に履修することも可能としています。

本研究科の学生は、研究科の基幹となる共通科目を選択必修として履修することで、普遍的・歴史的・地域的な固有の視点を持ちつつ、専門科目の中から自らの修学目標に合致した授業科目を中心に履修することにより軸足となる専門知識を深化させます。この結果、

- (1)新時代の芸術文化を担うアーティストに象徴される高度な能力
- (2)クリエイティブな産業のコーディネーターに象徴される高度な能力
- (3)新たな地域文化のリーダーに象徴される高度な能力

を有する高度専門職業人が養成されるカリキュラム体系としています。

芸術文化学研究科選抜方法

一般入試	芸術文化学専攻		
	筆記試験		口述試験
	小論文	外国語科目 英語	志願理由書及び研究計画書に基づき志願者の 修学条件、研究意欲、研究能力等を判定します。

入学者の選抜は、筆記試験、口述試験及び学業成績証明書を総合して行います。

芸術文化学研究科募集人員

研究科	専攻	募集人員
芸術文化学研究科	芸術文化学専攻	8人

●詳細については「大学院一般入試学生募集要項」を参照してください。

●外国人留学生特別入試については「平成28(2016)年度大学院外国人留学生特別入試の実施について(予告)」を参照してください。

●入学者選抜試験に関する情報、資料請求方法については、富山大学Webサイトで提供していますので、ご利用ください。

富山大学Webサイト「入試情報」→ <http://www.u-toyama.ac.jp/admission/index.html>

■入試に関する問い合わせ先:

・芸術文化学研究科について 芸術文化学部総務課学務チーム TEL.0766-25-9133
([入試に関する問い合わせ]は、原則として志願者本人が行ってください。)

FAQ

芸術文化学部が知りたい！

Q1

まだ高校1年生なのですが、美大受験は一般的に学科よりも実技重視と聞いています。富山大芸術文化学部では学科はどの程度重視されているのでしょうか？

A

富山大学ホームページに学科と実技の配点について掲載していますので、参考にしてください。芸術文化学部では、特別入試、一般入試の前期・後期、合わせて3回の試験が実施されますが、デッサンなど実技を課す方法と課さない方法があります。自分に適した受験機会を活用するようにしてください。

Q2

他大学の工学系の建築コースと「建築デザインコース」の違いは何ですか？

A

「建築デザインコース」では、建築の工学的側面だけでなく、芸術的側面も重視しています。従って、建築のジャンルである、構造、設備、施工の基本は学びますが、建築デザイン教育に重点を置き、実務設計能力を身につけます。また、工学系の建築コース同様、一級建築士の受験資格も得られます。



Q3

「デザイン工芸コース」と「デザイン情報コース」の両方に「プロダクトデザイン」と書かれていますが、どのような違いがありますか。

A

デザイン工芸コースでは、日本の伝統的なモノづくりが持つ美意識や造形感覚の基礎について、伝統的工芸技術や素材から学ぶことを基盤とします。そのうえで、生活を豊かにするデザイン造形力を養う教育を行い、プロダクトデザインのプロトタイプモデルまでを作り込めるだけのデザイン力を育てます。
デザイン情報コースでは、量産型工業製品を対象として、現代社会における「人と人、人とモノのコミュニケーション」を豊かにするモノづくりの発想力、構想する力を養成し、今後のプロダクトデザイン開発に必要な問題解決力や新しい価値を創造する力を育てます。

Q4

様々な分野で活躍されているデザイナーやクリエイターの方々を招いて、大学の授業で特別講義をされるようなことはあるのでしょうか？

A

芸術文化学部では、シンポジウムや特別講演会にプロの方々を数多く招いてきました。また、大学の授業として、外部講師の方々にスポット参加していただくこともあります。これからもクリエイターを目指す学生に有益な講演企画を考えていく予定です。

Q5

入学科・授業料が気になります。また奨学金の制度についても教えてください。

A

入学科は282,000円、授業料は267,900円(前期分)と267,900円(後期分)の合わせて535,800円(年額)となります(入学科・授業料の額は改定される場合があり、前年度の参考額です)。本学の取り扱う奨学金制度は、日本学生支援機構の奨学金が代表的なものですが、この他に地方公共団体や民間の奨学事業団体による奨学金があります。

& 教えます！

芸術文化学部で学ぶことになった場合、実際はどのようなか？
授業以外の部分でも知りたいことがいっぱいありそうです。
そこで、芸術文化学部の受験を考えている方々から
大学に寄せられた質問の一部にお答えします。

Q6

東京在住の高校生です。富山県にはまだ一度も行ったことがありません。合格してそちらに下宿する場合、どのくらいかかるものなのか、親が心配しています。物価などの程度のものなのか教えてください。たとえば、六畳一間で台所とお風呂付きのアパートで、大学から徒歩圏内では、家賃の相場はいくらくらいなのでしょう？

A

大学周辺に下宿する学生が多いようです。比較的物件も多く、六畳一間で台所とお風呂付きのアパート（大学から徒歩圏内）の条件で、平均3万5000円前後です。生活費は目安として食費・家賃など合わせて1ヶ月平均9万円程度です。物価は大都市圏より安く、生活しやすいです。

Q7

「芸術文化キュレーションコース」で学んだ後、どのようなところへ就職できますか？

A

卒業生は、公務員、出版・マスコミ関係、レジャー産業・旅行業などへ就職しています。また、美術館や博物館の学芸員として働くことを目指して、大学院へ進学する人もいます。



Q8

将来の就職のことを考えて、学芸員資格か教員免許をとりたいと思いますが、富山大の芸術文化学部では取得可能でしょうか？可能だとすれば、どのコースでしょうか？

A

全てのコースにおいて、それぞれの資格取得に必要な所定の単位を修得すれば、学芸員資格及び中学校教諭1種免許状（美術）、高等学校教諭1種免許状（美術）の資格を取得することができます。

Q9

過去の問題を手に入れたいのですが、どのようにすればいいのでしょうか？

A

五福キャンパスにある学務部入試課の窓口で、過去3年分まで閲覧することができます。郵送でご請求される場合は、学務部入試課まで電話でお問い合わせください。ただし、送料をご負担いただくほか、入試問題に他者の著作物を使用しているものについては、著作権の関係上、引用部分を伏せた形でお渡します。（学務部入試課 TEL.076-445-6100）

Q10

卒業後の進路として就職の他に進学も考えています。芸術文化学部を卒業したあと大学院への進学は可能でしょうか？

A

本学には、多様な芸術文化領域を総合的に扱い、より高度な専門教育を行うための大学院として、「富山大学大学院芸術文化学研究科」があります。この他、進路選択として、海外へ留学するケースもあります。

TOYAMA

伝統文化と近代が融合する。

三方を北アルプス立山連峰などの山岳地帯に囲まれ、中央の実に豊かな平野から日本海へと開けている富山県。四季を通して、美しく豊かな自然環境に恵まれています。世界遺産「五箇山の合掌造り集落」や「越中おわら風の盆」などの伝統文化や、産業の歴史も古く富山にしかない技術も多く残っています。富山県立近代美術館にて開催されている、国内唯一のポスターの世界コンペティション「世界ポスタートリエンナーレ富山」や、全国的にもめずらしい富山県水墨美術館など、特色ある公立美術館も存在します。



1. 雨晴海岸から見た立山連峰 / 2. 北陸新幹線 / 3. 春の富山城址公園 / 4. 世界遺産「五箇山合掌造り集落」
/ 5. 越中八尾「おわら風の盆」 / 6. 富山県水墨美術館 / 7. 富山県立近代美術館

1		
2		3
4	5	
6		7

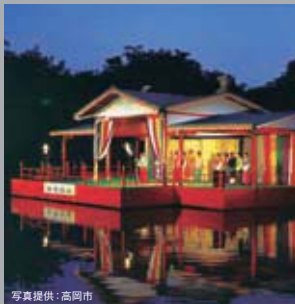
TAKAOKA

工芸都市「高岡」で学ぶ。

富山県高岡市は、加賀藩二代、前田利長が城を築き、鋳物産業を拓いた街であり、漆・金属・木工などの伝統産業が今日も生きている都市です。芸術文化学部は、この高岡の地域全体をキャンパスとして、現役の匠たちやその現場に直に触れながら学べる環境にあります。また1200年前に大伴家持が万葉の歌を詠んだ庄川と富山湾、その周辺をつつむ立山連峰など、日本有数の豊かな自然に触れながら、感性を磨くことができます。このように日本の歴史と文化に触れて生活できることは、衣食住全ての面から本物の形、機能や考えを深めることができる希有な教育環境です。



写真提供：高岡市



写真提供：高岡市



写真提供：高岡市



写真提供：高岡市



- | | |
|---|---|
| 1 | 2 |
| 3 | 4 |
| 5 | 6 |
| 7 | |
1. 千本格子の家屋が銅片の敷き込まれた石畳に連なる金屋町 / 2. 御印祭の街流し / 3. 高岡御車山祭 / 4. 高岡万葉まつり「万葉集全20巻朗唱の会」 / 5. 日本三大七夕の一つ「高岡七夕まつり」 / 6. 高岡市内を走る万葉線 / 7. 高岡市美術館

